

シリーズ⑧

世界へ発信

今秋、ユネスコ無形文化遺産登録を目指す「長浜曳山まつり」の魅力や歴史について紹介しています。

ユネスコ無形文化遺産登録へ

長浜曳山まつり

祭の見どころ・楽しみ方

長浜曳山まつりといえば、子ども役者が華やかな衣装をまとい、大人顔負けの演技を見せる子ども歌舞伎が広く知られています。確かに子ども歌舞伎は、すべての観客を魅了する祭の華というべき存在です。しかし、その華の魅力をより引き立たせているのは、実は曳山です。曳山は大枠では同じような形をしています。が、細部を見るとそれぞれに趣向を凝らした鍔金具や彫刻、幕類を備えています。これらは子ども歌舞伎の背景となり、舞台という別世界を作り上げるのに一役買っています。4



▲人々を魅了する子ども歌舞伎



▲長刀組の太刀渡り

問 長浜市曳山博物館
(☎65-3300)

行政 Information

長浜・木之本警察署からのお知らせ

新入学(園)の子どもを交通事故から守りましょう

問 市民協働推進課 (☎65-8722)

●3月15日(火)～4月15日(金)

昨年一年間に県内で発生した、子どもを巻き込む交通事故の特徴は次のとおりです。

保護者をはじめ、地域住民の皆さんが交通安全の模範となり、地域ぐるみで子どもを交通事故から守りましょう。

①小学生以下の交通事故の7割が自宅から500m圏内で発生

保護者の皆さんは、子どもと一緒に通学路の危険箇所などについて確認しましょう。

また、通学路や生活道路を車両で通行する際は、歩行者の飛び出しに注意し、いつも以上に速度を落としましょう。

②中高生の約6割が自転車を利用中に怪我をしている

傘差し運転やスマホ等を使用する「ながら」運転を見かけた際は、注意を呼びかけるなど、安全利用を指導してください。

また、自転車利用者が加害者になる交通事故も増えていきますので、万が一に備え、家族で自転車保険等に加入するようお願いいたします。



◆通行車両の減速対策にハンブが設置されました

JR木ノ本駅西口から湖北病院をつなぐ道路が拡幅されたことに伴い、通行車両の減速対策にハンブ(凸型舗装)が設置されました。通学路としても利用される道路ですので、子どもや高齢者に優しい安全運転を心がけましょう。

行政 Information

長浜景観広告賞が決まりました

問 都市計画課 (☎65-6562)

市では、魅力ある景観まちづくりを推進するため、長浜景観広告賞を設けています。

今年度も、まちなみと調和しているなどの優れたデザインを有する屋外広告物を募集したところ、40点の応募があり、受賞広告物を次のとおり決定しましたので紹介します。

※デザイナーや選定の経緯、講評など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

長浜景観広告大賞

JR長浜駅(北船町)

★市景観審議会の講評

旧駅舎の文字を使用することにより歴史を感じさせるとともに、黒壁ガラスを使ったステンドグラスに文字が浮いて見えるというデザインで、新しい長浜市を感じることができる。

▲長浜駅西口エスカレーター横の壁面広告物

長浜景観広告賞

- ・油壱本店(元浜町)
- ・鍋庄商店(朝日町)
- ・西野郷土研究会(高月町西野)
- ・つるやパン本店(木之本町木之本)

行政 Information

「安全・安心メール」をご利用ください

問 情報政策課 (☎65-6581)

次の情報を「安全・安心メール」として配信しています。配信登録は簡単です。ぜひご利用いただき、暮らしにお役立てください。

※過去に登録した人で、2月12日付「長浜市メール配信システムについて」のメールを受信していない人は、再度登録をお願いします。

【配信する情報】

防災情報、気象情報、地震情報、防犯・交通安全情報、光化学スモッグ情報、クマ等出没情報、子育て情報、認知症行方不明者情報

外国人向け情報(ポルトガル語版・スペイン語版)

【登録方法】

①次のアドレスに直接空メールを送信する

登録用アドレス
t-nagahama@sg-n.jp

※QRコードの読取りができる携帯電話をお持ちの人は、下記よりアクセスしてください。

②送られてきたメールに表示されたURLにアクセス

③登録手続きを行う



登録・操作等に関する問合せ先

コールセンター(バイザー株)ナビダイヤル
☎0570-055-783
(平日9時～18時)

行政 Information

消防団活動用備品を充実させました

問 防災危機管理課 (☎65-6555)

消防団員が安全に活動を行えるよう、「地域防災組織育成助成事業」の助成を受けて、左記の装備品を購入し、消防団へ配備しました。

この助成は、(一財)自治総合センターが、宝くじの社会貢献事業として消防団育成と活動の充実強化を図り、安全で災害に強い地域づくりを推進することを目的に実施しているものです。災害発生時における消防団活動のさらなる充実に期待されます。



▲ライフジャケット(105着)
トランシーバー(30台)



ツキノワグマの出没にご注意ください!

●山歩きをするときは、クマに対して人の存在を知らせる必要があります。ラジオ、鈴、笛等を携帯し、常に音を出してください。

●クマが生息する地域では、夕方から夜間、早朝の外出は控えてください。

●人里近くで目撃した場合は、最寄りの警察署または左記まで連絡してください。

問 森林整備課(☎65-6526)
北部振興局産業振興課(☎82-5902)